

「社会に信頼を築く経営」とは

京都市主催・京都CSR推進協議会後援 第2回「企業向け人権啓発講座」

「CSRを企業の社会的信頼と捉えて、人との信頼の構築を考える」



2012年6月26日（火）

株式会社ワコールホールディングス

IR・広報室 CSR 後呂 琢穂

於：京都私学会館

テーマ

「社会に信頼を築く経営」とは

CSRを企業の社会的信頼と捉えて、関係先、
特に人との信頼の構築を考える

事例発表

「社会との相互信頼づくり」

・乳がんのアフターケア、ビフォアケア」の取り組み

ワコール会社概要



IR広報室 CSR担当

社名	株式会社ワコールホールディングス		
創業	1946年6月15日		
創立	1949年11月1日（和江商事(株)）		
売上高	1,719億円(2012年3月期)		
資本金	132.6億円		
代表取締役社長	塚本 能交		
従業員数	連結 17,094名	<u>女性従業員割合75%</u>	
本社所在地	京都市南区吉祥院中島町29		
事業内容	インナーウェアの製造・卸売販売、及び小売販売。		



【ワコール本社と壁面ピンクリボン】



【ワコール本社と壁面ピンクリボン】

創業の精神

- ・戦争体験：55名の部隊で3名だけが生き残る

復員船の中での悟り 1946年6月15日復員
ワコール（和江商事）の「創業記念日」となる



創業者 塚本幸一

- ・多くの犠牲の上に「生かされた命」
いいかえれば天から遣わされた「預かりものの命」

「生かされた命」の続く限り、日本の復興に尽くす」との誓い
残された人生を「世の為、人の為に」

- ・創業者の思想の根幹（ワコール創業の精神）

「人間は生かされている」

経営理念はCSRの原点



IR広報室 CSR担当

経営理念は、「企業の目的・存在価値」そのもの

経営理念と創業者精神の伝播活動＝CSR

「相互信頼経営」と「人間尊重の経営」

【ワコールの目標】

1965/S40年制定

世の女性に
美しくなって貰う事によって
広く社会に寄与する事こそ
わが社の理想であり
目標であります

【社 是】

1964/S39年公式制定

わが社は相互信頼を基調とした
格調の高い社風を確立し
一丸となって
世界のワコールを目指し
不断の前進を続けよう

【経営の基本方針】

1964/S39年公式制定

1. 愛される商品を作ります
2. 時代の要求する新製品を開発します
3. 大いなる将来を考え
正々堂々と営業します
4. より良きワコールは
より良き社員によって造られます
5. 失敗を恐れず成功を自惚れません

★1962年 「相互信頼」経営断行

1964年 株式二部上場（創立15周年）

日本万国博覧会 ワコール・タイムカプセル 2000年開缶



IR広報室 CSR担当

千九百七十年万博去展
を記念し、松下館のタイム
カプセルにヒストを得てワコ
ールカプセルを埋める事と
三十一年後の新世紀の幕
明けに開く計画である
現ワコールは創立三十一
年八月に結んだ第三十二
期は製品高売上と百三十九
億円税引利益九億九千
二千八百人の従業員は相互
信頼の社是のもと素直ら
しい団結で世界のワコールを
目指し快進曲を続けて
三十一年後は私が満八十歳
会社を創立五十一周年を迎え
五節計画(拾五節)を完了
し全アジアに編成された
ワコールファミリープロダクトチーム
が世界に於ける繊維を原材
として製造する婦人用
服飾衣料界に於ける世界
最大の生産力技術力と共に
総てに於て世界トップカーシブ
を音中におさめて、この時期である
その人々の真の幸福と言
うか生活し、社会の姿はイ
デオロギーを脱し天の声を聞
く相を信頼の人間尊重の社

会である事に終るが果
時期に入らうと思うその源泉
をワコールが世界に顕示す
る時である。私がこの仕事
を始めたのは、単なる営利生
義ではない、戦争により生
かされようとした人生を
為人の為に向かい、人と
して事業を始めたいのである
この事業を通じて人間社会
の生き方を研究して来た
相を信頼の基調が人間社
会にとって一番大切な
人間集団の生活にとって
最も大切な事、ワコール
は歴史と伝統の中に入り
て来たのである。
この三十一周年の幸福と
来年の年報のために立ち上
る可き時期だと思ふ
このカプセルを開ける時は
私が既に他界して、その時
よと創業の精神を研究
理解して、この開缶と共に
に再び強力な相互信頼
関係を振興する人々と
望む
一九七〇年十月二十九日
創業者
社長 塚本幸一

1970年
日本万国博覧会/
大阪
ワコール・リッカー
ミシン館



本社敷地内に埋められた
ワコールタイムカプセル
(2000年開缶)
再埋設2030年開缶予定



『世の女性に美しくなって貰う事によって
広く社会に寄与する事こそ わが社の理想であり目標であります』

これは、ワコールが1964年(S39)に株式を上場した時の、株主に対する創業者の挨拶状の中の一節です。

ワコールは、創業以来、「女性に美しくなって貰う」こと、「女性が美しくなるのをお手伝いする」こと、「女性の美しくありたいという願いの実現に役立つ」こと、を事業の目的として努力してきました。

この目標の実現を通じて、社会のお役に立つことが、ワコールの理想であります。

ワコールは、半世紀以上にわたる事業活動を通じて、世の女性たちが自信を持ち、胸を張って活躍することに貢献してきたとの自負があります。「女性と共にある」ことは、今やワコールの存在価値そのものであります。

相互信頼の外部拡大

相互信頼を、従来は主として、会社と従業員、従業員相互間といったような経営内部の問題として理解して来た。然し、今後ワコールの一層の発展を図るためには、その適用を更に広く対外関係、社会関係全般に拡大することを考えたい。

この原理は、会社と取引先との関係、会社と環境社会との関係、更に社会全体の結合関係にも適用出来る筈であり、こうした拡大は、原理自体を客観化し、一般化して、より強力なものに育て上げることになると同時に、この拡大を通じて、ワコールは、日本社会の健全なる発展の為にも、何がしかの貢献をなすことが出来るであろう。

経営の基本方針とステークホルダー



IR広報室 CSR担当

ワコールの事業活動は、多くのステークホルダーの信頼の上に成り立っています。事業活動を通して、各ステークホルダーからの期待に応えていくことが「相互信頼」を確立し、企業の社会的信頼度を高めることにつながると考えています。



経営の基本方針

個客専心

1. 愛される商品を作ります
2. 時代の要求する新製品を開発します
3. 大いなる将来を考え正々堂々と営業します
4. より良きワコールはより良き社員によって造られます
5. 失敗を恐れず成功を自惚れません

「社会との相互信頼づくり」

－社会の要請と期待に応え、社会から信頼される－

経営理念は、「企業の目的・存在価値」そのもの。ワコールのCSRは、経営理念である「ワコールの目標」・「社是」・「経営の基本方針」を原点としています。

この創業者の精神が、今では、会社とお客さま、会社と取引先企業さま、会社と地域社会、会社と株主さまとの関係も含めた社会全体との関係のありようについての考え方にも引き継がれています。

社会の要請と期待に応えて、社会から信頼される…、
そうした関係があって初めて健全な企業活動は遂行され、永続できると考えています。

ワコールはこれからも、決して市場だけを見るのではなく、市場が存在する社会への配慮と貢献を念頭において事業活動に取り組んでいきます。

「女性共感企業ワコール」を目指して ー女性に共感し、共鳴される企業でありたいー

2001年ワコールは「女性共感企業」を宣言しました。

ワコールはすべてのビジネスプロセスにおいて、女性に共感し、共鳴される企業でありたいと思います。お客さまとしての女性、社員としての女性、社会全体の女性に対して、即ち、これからのワコールは、地球規模で、多様な女性たちとの絆を結んでいかなければなりません。

世界の女性に共感される美の創造、それは女性共感企業ワコールのめざす理想であります。私たちは、今まで以上に、女性の気持ちや感性を大切にして、女性に活躍してもらい、ワコールにとっての女性美、デザイン思想そして企業文化を探求していきます。

『女性と共にある』ことが、ワコールの存在価値そのものであり、
『女性に共感し、共鳴される』シンボリックな企業を目指します。

Wacoal Breast Care Act.



乳がんの早期発見・早期診断・
早期治療支援

ピンクリボン活動

乳がんの早期発見支援

乳がん検診
サポート事業

AIO.



美しいボディラインの
再生支援

リマンマ事業


Remamma®
ワコール リマンマ

『ブラジャーの、願い。』 女性共感企業ワコールの使命

ひとりでも多くの人に、乳がんの事実を知ってもらいたい。
ひとりでも多くの人に、乳がん検診を知って受けていただきたい。
そして、乳がんを経験された方をサポートしていきたい。

ワコールは、乳がんの啓発・検診・術後のサポートを行う
「ブレストケア活動」を進めています。

乳がんで悲しむ人が、世界中からいなくなる日まで。
ワコールの活動は続きます。

ピンクリボンフィッティングキャンペーン



IR広報室 CSR担当



Pink Ribbon Fitting Campaign

ピンクリボン・フィッティング・キャンペーン 2011

期間中、ワコールグループの店頭でブラジャーを1枚ご試着いただくごとに「10円」を、お客様に代わって、ワコールから「（公財）日本対がん協会 乳がんをなくすほほえみ基金」に寄付をさせていただきます。

『自分のバストのこと、もっと知ってください。』

当キャンペーンの目的は寄付だけではありません。

乳がんにかかり、亡くなれる方を一人でも減らす。

そのために一人でも多くの方に「乳がんの知識」や「早期発見・早期診断・早期治療の必要性、そしてワコールのブレストケア活動の要でもある「ピンクリボン活動」について、知っていただくことが目的です。

展開場所：全国約2, 020店舗の下着売場

2009年：乳がん検診車を貸し出す「乳がん検診サポート事業」を開始。



検診車の名前は「AIO（アイオ）」。より多くの女性に「愛を」届けるためにという意味です。

本業の中でできる社会貢献として、当社にとっては乳がんの啓発から検診、乳房手術をされた方へのインナーウェア提供まで一通りサポートできる体制が整ったことになります。

乳がんの啓発をいくら行っても、検診機会が持てなければ、意味がありません。

これで少しでも検診の機会が増えて、乳がん検診の受診率向上へつなげていければと考えています。

1974年：社会福祉課（現：リマンマ事業課）がスタート
～本業のノウハウを活用した社会的事業～

“ピンクリボン”のずっと以前から、ワコールが取り組んできた大切な活動

リマンマとは 「乳房をふたたび」 ^リRe(再び) + ^{マンマ}mamma(母・乳房)

乳がんの手術後に、バストラインを取り戻すための**乳房パッド**や**専用下着**を開発、提供。
自然な感覚のパッド、ブラジャーなどの**インナーウェア**や**水着**を開発し、最近では乳房温存用のアイテムも。

全国6ヶ所の「リマンマルーム」で、ご相談をお受けするほか、各地域にリマンマアドバイザーが伺い、採寸・フィッティングなどの**相談会**を年間**10ヶ所以上**で開催。
そして、毎年のべ**3万人以上**のご利用があり、この37年間では**18万人以上**の皆様にご利用いただいています。

一人ひとりにピッタリ合ったブラジャーを
ジャストフィットのブラジャーを提供する課題解決型の商品。



セミオーダーを生かして、乳がん再建手術後の女性QOL向上

乳がん再建手術後の女性に最適のブラジャーを選んでいただくことは難しい状況にありました。このような状況を改善したいと願う岡山大学病院の申し入れを受けてワコールでは、岡山大学病院とともに「乳房再建後の下着の安全性と有用性」というテーマで共同研究を行っています。

そして、「おしゃれしたい」という気持ちに応えたい

「ピンクリボン京都」での地域協働



IR広報室 CSR担当



ワコールの本社がある京都で、医療機関の医師・看護師、NPO、京都の地元企業、学生、京都市・京都府、各メディアが集合し、協働しながら活動しているのが「ピンクリボン京都」です。ワコールも2005年から立ち上げに関わり、支援活動を行っています。活動を自社だけに終わらせず、乳がん撲滅キャンペーンを地域社会へ広げていくことを目的にしています。

- ・ 乳がん検診 ・ 乳がんの講演会開催 ・ 京都タワーライトアップ
- ・ 啓発ツールの配布 ・ ピンクリボン京都オリジナルバッジ

◎京都サンガワコールスペシャルデー（西京極スタジアム）

ユニフォームオフィシャルサプライヤー



2012年9月9日(日) ピンクリボン京都スタンプラリー



IR広報室 CSR担当

大切なひとを、大切な自分を、
乳がんから守る。ピンクリボン。

ピンクリボン京都は、乳がんの早期検診・早期発見・早期治療を
呼びかける活動を行っています。



第1回

ピンクリボン京都 スタンプラリー

2012年9月9日(日)
10時～15時 東山参道(高台寺公園周辺)

拝観無料

東山の寺院やお店巡りスタンプラリー、
ピンクリボンクイズ ウォーク
(雨天決行・荒天中止)

対象寺院のみ

2012年9月8日(土)

市民公開講座開催

メルパルク京都 大ホール(10時～12時)

主催：ピンクリボン京都実行委員会 共催：認定NPO法人乳癌健康研究会 NPO法人Re-vid 株式会社ワコール

古都の風情かおる、 さわやかスタンプラリー



高台寺公園周辺を基点とした、
祇園東山の寺院やお店を巡るスタンプラリー。
「古都」に触れながらピンクリボンクイズに答え、楽しみます。
情緒たっぷり、素敵な一日を過ごしましょう。

ピンクリボン京都スタンプラリーとは

・ひとつの寺院でゆっくりされるもよし、
対象寺院をすべてまわるもよし。
但し、3ヶ所は必ずお参りいただけますようお願いいたします。

・受付の際にお渡しする用紙に参拝した各寺院で「ご祈禱して頂いたピンクリボンスタンプラリー専用のご朱印」を押印。

・八坂神社にて
午前を午後の2回「諸願成就」のご祈禱を受けられます。
申し込み先着順 各50名。

・受付にてお渡しするうちわとリストバンドを提示すれば、
おみやげや飲食の割引を受けられるお店も多数!

拝観無料

対象寺院のみ

大会要項

大会名 第1回ピンクリボン京都スタンプラリー
開催日時 2012年9月9日(日) 10:00～15:00(予定)雨天決行・荒天中止 受付開始9時20分より
開催地 京都市東山区 東山参道周辺
定員 800名(先着順)
参加資格 大会主旨に賛同いただける方ならどなたでも参加できます
参加費 2,000円 小学生以下は参加費無料
参加賞 おたべ 他 (参加費お支払の方のみ)
申込締め切り 2012年8月10日(金) 当日郵便振替印有効
お申込確認後、2週間以内に参加証を送付致します。参加証は当日必ずご持参ください。
主催 ピンクリボン京都実行委員会
共催 認定NPO法人乳癌健康研究会 NPO法人Re-vid 株式会社ワコール
協力 株式会社おたべ 商業自動車株式会社 洛東タクシー株式会社 ニッポンレンタカー京都株式会社
後援 京都府 京都市 京都府医師会 京都府看護協会 京都府放射線技師会 京都府ウォーキング協会
株式会社京都新聞社 株式会社京都リビング新聞 株式会社京都放送 株式会社エフエム京都
他(申請中)

ワコールのCSR活動



IR広報室 CSR担当



活動内容の発信 (Respon + sibility = 応答)

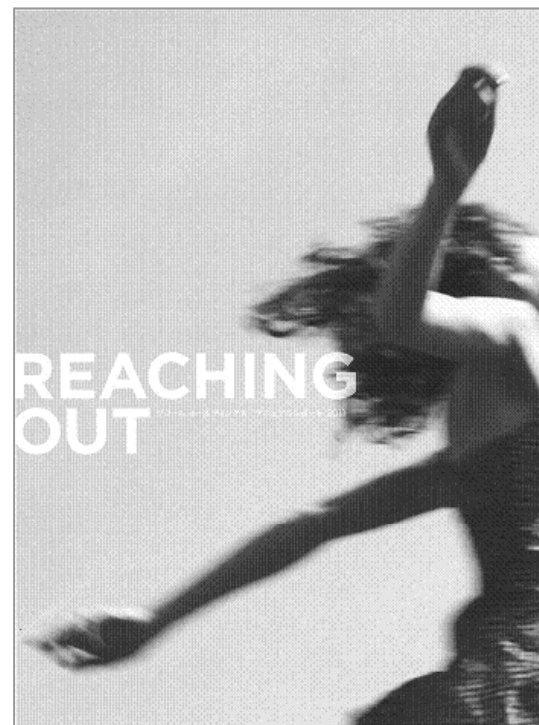


IR広報室 CSR担当

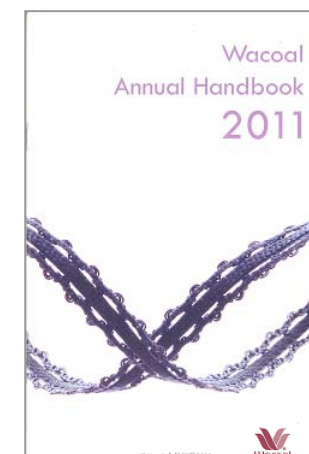
【ワコールホールディングス CSR WEBサイト(2011～)】
<http://www.wacoalholdings.jp/csr/index.html>



【アニュアル統合レポート(2011～)】



【アニュアルハンドブック】



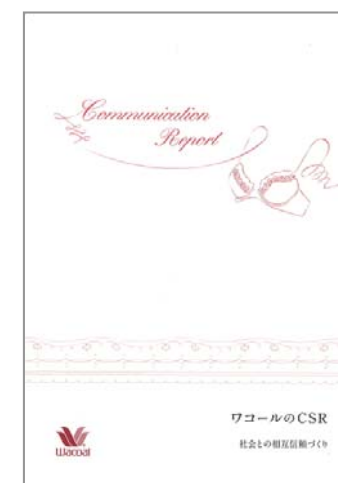
【WEN情報インデックス社内データベース2012/5/1～】



(CSRレポート(2005～2010迄) ↑)



【CSR小冊子】





「ピンクリボン活動」がさらに拡がり、

その結果・・・

「リマンマ事業」が毎年減少していくことを
望んでいます。

ご清聴ありがとうございました